

中学

# WinPass

国語

2年

説明的文章 指示語や二字熟語の構成等の問題集  
中2国語 | 中学WinPass

# 1

## 説明的文章(1) 指示語

### 学習目標

- ・ 指示語とは何か、どのような役割がある言葉なのかわかる。
- ・ 指示内容の捉え方や、指示内容を確認する手順がわかる。
- ・ 指示内容を正確に抜き出したり、書き表したりできる。

### 指示語

指示語 指示語 指示語  
 とは？ 使う言葉。例これ・そこ・あちら・この〇〇・そんな〇〇

指示内容を捉える→確認する

### ① 指示語を含む一文の内容を確かめる。

例 テーブルの上に桃がある。

それは私の大好物だ。

指示語を含む一文

指示語が指す内容がどのようなものかは、指示語を含む一文で確認できます。「私」の「大好物」とは「何か」、「と考える」と、「それ」が指すものを、あらかじめ想像することはできません。

### ② 指示語の指す内容は、指示語より前にあることが多いので、まずは指示語の前に注目して、指示内容を捉える。

指示内容

例 テーブルの上に桃がある。それは私の大好物だ。

### ③ 指示語の部分に指示内容を当てはめてみて、文意が通ることを確かめる。

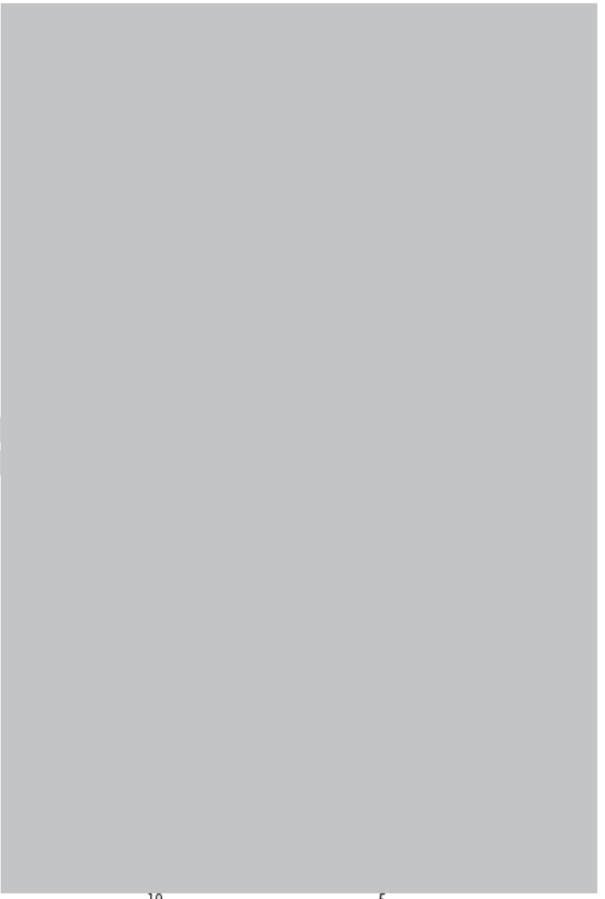
例 テーブルの上に桃がある。桃は私の大好物だ。

当てはめる

「それ」のところに「桃」を当てはめても、文章の意味は自然です。つまり、「それ」は「桃」を指していると確認できます。この手順で指示内容が正しいか判断できます。

## 確認問題

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。



### 漢字・語句・文法の確認

① 漢字の読み書き —— 線ア～エの漢字に読み仮名を書き、片仮名は漢字に直しなさい。

ア ( )      み ( )  
 ウ ( )      ① ( )  
                  ② ( )      れる ( )

② 類義語を考える。線A「方法」と似た意味を表す熟語となるように、□に当てはまる漢字一字を書きなさい。

□ 段

③ 同音異義語を考える。線B「後退」と同じ読み方をする熟語を、二つ以上書きなさい。





35 30 25 20 15

(4) 部首~~~~線C「押」の部首名を平仮名で書きなさい。


(5) 同訓異字~~~~線D「測れない」とありますが、「測」と同じ訓読みで、次の文の□に当てはまる漢字を、後から一つ選び、記号で答えなさい。  
 ・友人の悲しみを□ることはできなかった。

- ア 図
- イ 量
- ウ 諮
- エ 計

--	--

(6) 段落 この文章は、いくつの段落でできていますか。算用数字で答えなさい。

--

文章内容の確認

(7) 指示語——線「これ」は、何を指していますか。文章中から八字で抜き出さなさい。


(8) 文章内容の確認 この文章は何について述べたものですか。次の□に当てはまる言葉を、文章中から二字で抜き出さなさい。

- ・ミニミズの
- |  |
|--|
|  |
|  |
- について。





演習問題

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。



20 15 10 5



45 40 35 30 25





# 3 二字熟語の構成

【学習目標】 二字熟語の構成がわかる。

## ● 熟語の構成

似た意味の漢字を組み合わせたもの	例 樹木 清潔
反対の意味の漢字や、対になる漢字を組み合わせたもの	例 取捨 表裏
上の漢字が下の漢字を修飾するもの	例 洋画 予告
下の漢字が上の漢字の目的や対象を示すもの	例 観劇 就職
上と下の漢字が主語と述語の関係にあるもの	例 国立 人造
打ち消しなどの接頭語が付くもの	例 無念 非常
意味を付け加える接尾語が付くもの	例 平凡 美的
同じ漢字を重ねたもの（疊語）	例 個々 刻々
三字以上の熟語を省略したもの	例 国連（国際連合）

1 熟語の構成 次の構成の二字熟語になるように、□に適切な漢字をそれぞれ書きなさい。

① 似た意味の漢字を組み合わせたもの

② 反対の意味の漢字や、対になる漢字を組み合わせたもの

難	清
□	□

2 熟語の構成 次の構成になっている熟語を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 上と下の漢字が主語と述語の関係にあるもの

② 打ち消しなどの接頭語が付くもの

③ 意味を付け加える接尾語が付くもの

④ 同じ漢字を重ねたもの

⑤ 三字以上の熟語を省略したもの

ア 堂々 イ 未明 ウ 人造  
エ 陽性 オ 特急

3 熟語の構成 次の熟語と構成が同じ熟語をそれぞれ後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 予告

② 防災

③ 尊敬

④ 送迎

⑤ 重視

ア 会員 イ 出題 ウ 精密 エ 攻守  
ア 物価 イ 豊富 ウ 苦楽 エ 指名  
ア 授受 イ 過去 ウ 急増 エ 未来  
ア 道路 イ 古書 ウ 読書 エ 師弟

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

漢字の読み書き(3)  
線の漢字に読み仮名を書き、片仮名は漢字に直しなさい。

⑩ ゲンミツに言う。	⑨ 通信がタ <sub>レ</sub> える。	⑧ 絵のハイケイ。	⑦ ヤクソクを果たす。	⑥ お金をアズける。	⑤ 記憶が薄れる。	④ 愉快な物語。	③ 鮮烈な印象を残す。	② 家具が傷む。	① 農業を営む。
------------	-------------------------	-----------	-------------	------------	-----------	----------	-------------	----------	----------



# 4

## 三字熟語・四字熟語の構成

【学習目標】

三字熟語・四字熟語の構成がわかる。

●三字熟語の構成 二字熟語＋一字の形が多い。

上の二字熟語が下の一字を修飾するもの	例 競技場
上の一字が下の二字熟語を修飾するもの	例 新学期
打ち消しの接頭語や、意味を付け加える接尾語が付くもの	例 非公開 効果的
三字が対等に並んでいるもの	例 市町村

●四字熟語の構成 二字熟語が結びついたものが多い。

似た意味の二字熟語を組み合わせたもの	例 不平不満
反対や対になる意味の二字熟語を組み合わせたもの	例 質疑応答
上と下の二字熟語が主語と述語の関係にあるもの	例 機会均等
上の二字熟語が下の二字熟語を修飾するもの	例 携帯電話 けいたい
四字が対等に並んでいるもの	例 春夏秋冬

1 三字熟語 次の構成になっている熟語を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 上の二字熟語が下の一字を修飾するもの
- ② 上の一字が下の二字熟語を修飾するもの

- ア 大自然
- イ 小中高
- ウ 発表会

2 三字熟語 次の□に当てはまる漢字を「不・無・非・未」からそれぞれ一つずつ選び、書きなさい。

① <input type="checkbox"/> 公開	② <input type="checkbox"/> 本意
③ <input type="checkbox"/> 解決	④ <input type="checkbox"/> 責任

3 三字熟語 次の□に当てはまる漢字を「性・的・化」からそれぞれ一つずつ選び、書きなさい。

① 印象 <input type="checkbox"/>	② 簡素 <input type="checkbox"/>	③ 感受 <input type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------

4 四字熟語 次の構成になっている熟語を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 似た意味の二字熟語を組み合わせたもの
- ② 反対や対になる意味の二字熟語を組み合わせたもの
- ③ 上と下の二字熟語が主語と述語の関係にあるもの
- ④ 上の二字熟語が下の二字熟語を修飾するもの
- ⑤ 四字が対等に並んでいるもの

- ア 都道府県
- イ 前代未聞
- ウ 自由自在
- エ 油断大敵
- オ 半信半疑

漢字の読み書き(4)  
線の漢字に読み仮名を書き、片仮名は漢字に直しなさい。

⑩ 手順をアヤマる。	⑨ 仕事にセンネンする。	⑧ 本領をハッキする。	⑦ オサナイ日の思い出。	⑥ 布が青くソまる。	⑤ 常識を疑う。	④ 由来を調べる。	③ 弟に付き添う。	② 印象に残る。	① 中身が透ける。
------------	--------------	-------------	--------------	------------	----------	-----------	-----------	----------	-----------

# 5 文節・単語

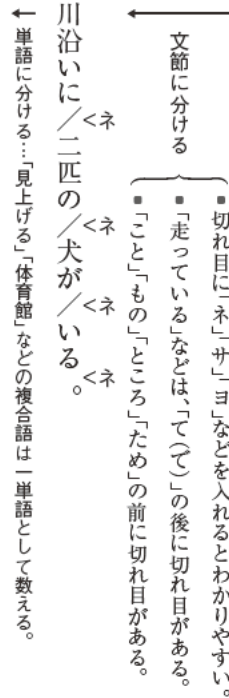
学習目標

文を文節・単語に区切り、文節と文節の関係を理解できる。

● 文節・単語

文節	文を、意味がわかる程度に、できるだけ短く区切ったまとまり。
単語	文節を、言葉の意味がなくなるならないところまで、細かく分けたものの、言葉の最も小さい単位。

例 川沿いに二匹の犬がいる。



川沿いに／二匹の／犬が／いる。

文節と文節の関係 … 文節と文節は、文の中でいろいろな関係で

結び付き、文を組み立てている。

● 主語・述語の関係 (主語と述語の文節の結び付きのこと)

主語(誰が) 述語(どうする)

主語(何が) 述語(どんなだ)

例 兄が 走る。

天気が とても よい。

● 修飾・被修飾の関係 (修飾する文節と修飾される文節との関係)

修飾語(どのように) 被修飾語(どうする)

例 花が きれいに 咲いた。

● 接続の関係 (接続語がつなく文と文や接続語の後の文節との関係)

文 接続語 文

例 暑かった。だから、飲み物を 買った。

● 独立の関係 (独立語とその後に続く他の文節との関係)

独立語 後に続く他の文節

例 おや、それは 何ですか。

1 文節 次の各文を、例にならって文節に分けなさい。

例 きれいな／夜景に／目を／奪われる。

- 母とともに買い物を楽しむ。
- 私の宿題は、ずいぶん進んでいる。
- 弟がこぼした麦茶を拭いてやる。
- 私は彼と話したことはありません。

2 単語 次の各文を、例にならって単語に分けなさい。

例 大きな一水たまりを一飛び越える。

- 公園の砂場で山を作る。
- 空にきれいな虹がかかる。
- 彼は出かけるところだ。
- 池にメダカが泳いでいる。
- 今日の朝会は体育館で行う。
- コーチの合図でいっせいに走り出す。

3 文節と文節の関係 次の各文の 線と 線はどのような関係ですか。後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ひまわり、これは 夏の 季節です。
  - どこも かなり 流れは 激しい。
  - 彼女は いつも 気持ちよさそうに 歌う。
  - よく 見えなかった。しかし、十分 楽しめた。
- ア 主語・述語の関係    イ 修飾・被修飾の関係  
 ウ 接続の関係    エ 独立の関係
- ①     ②     ③     ④

漢字の読み書き(5)

線の漢字に読み仮名を書き、片仮名は漢字に直しなさい。

① 鋭い意見。	② 薄い紙で包む。	③ 雑木林で遊ぶ。	④ 主催者の挨拶。	⑤ 画面に人物が映る。	⑥ 農業をイトナむ。	⑦ 英気をヤシナう。	⑧ ヒヒヨウの言葉。	⑨ 山のイタダキ。	⑩ 名前をツげる。
---------	-----------	-----------	-----------	-------------	------------	------------	------------	-----------	-----------

# 6 単語の分類

学習目標

自立語・付属語、活用の有無、品詞分類表がわかり、それぞれ見分けができる。

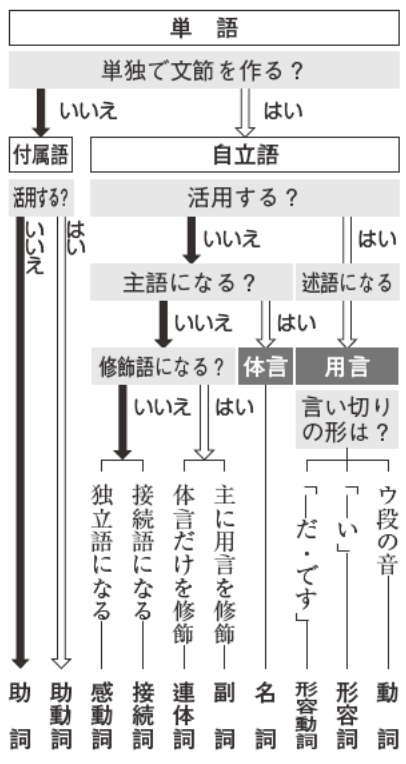
● 単語…自立語と付属語に分類することができる。

付属語	自立語
<ul style="list-style-type: none"> <li>単独では文節を作れない単語。</li> <li>必ず自立語の後に付く。 例 合宿での練習は厳し<sup>付</sup>そうだ。</li> <li>一文節に一つもないこともあるが、複数入っていることもある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単独で文節を作れる単語。</li> <li>必ず文節の初めに来る。 例 部活は<sup>自</sup>だいたい<sup>自</sup>四時<sup>自</sup>からだ。</li> <li>一文節に必ず一つだけ入っている。</li> </ul>

● 活用…単語が、後に続く単語によって、形を変えること。

活用しない語	活用する語
<p>後にどのような単語が来ても、形が変わらない。</p> <p>例外は「外」「とても」は形が変わらない。</p> <p>…「読む」の後に「う」が付いたことで、「む」が「も」に変わっている。</p>	<p>後に続く単語によって形が変わる。</p> <p>例本を読む。 ↓ 本を読む。</p>

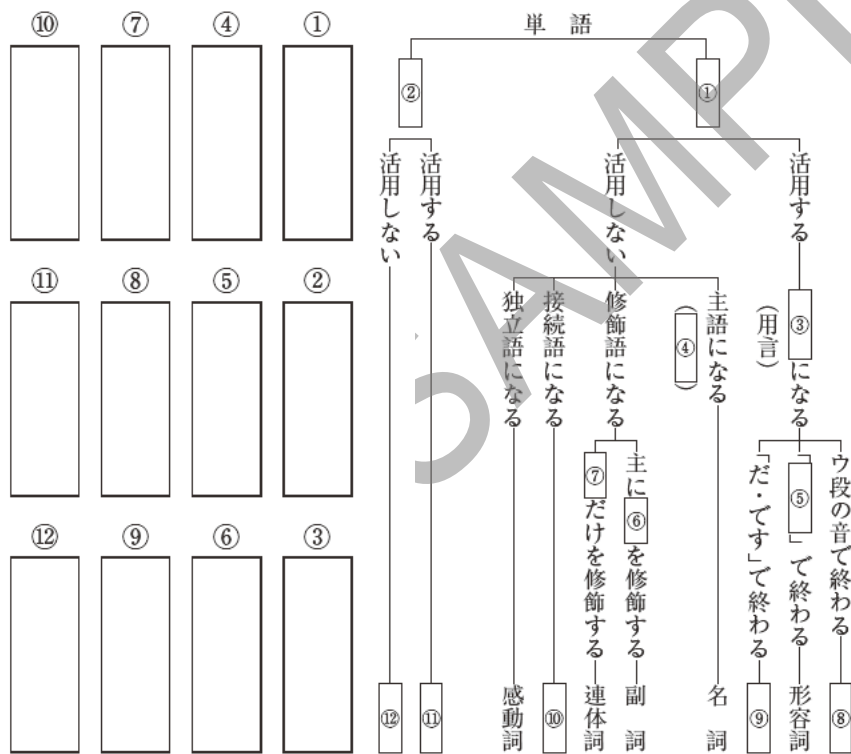
● 品詞分類表



1 自立語・付属語 次の各文の自立語には線を引き、付属語は□で囲みなさい。

- ① 大量の紙の束をまとめる。
- ② 目的地までかなり距離がある。
- ③ 母から温かい紅茶をもらう。
- ④ 姉は欲しいものがたくさんあるようだ。

2 品詞の分類 次の品詞分類表の□に当てはまる言葉を書きなさい。



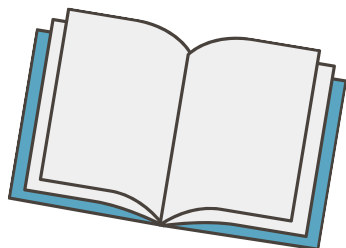
漢字の読み書き(6)  
線の漢字に読み仮名を書き、片仮名は漢字に直しなさい。

① 考え方が違 <sup>う</sup> 。	② 物をお金に換 <sup>え</sup> える。	③ 人類の祖 <sup>先</sup> 。	④ 勉 <sup>強</sup> の合 <sup>間</sup> 。	⑤ 衛 <sup>星</sup> を打 <sup>ち</sup> 上 <sup>げ</sup> る。	⑥ エンソウ会 <sup>を</sup> 開 <sup>く</sup> 。	⑦ カン <sup>ダ</sup> ン計 <sup>で</sup> 測 <sup>る</sup> 。	⑧ 作 <sup>業</sup> をフタ <sup>ン</sup> す <sup>る</sup> 。	⑨ ツウ <sup>カ</sup> イな活 <sup>劇</sup> 。	⑩ 返 <sup>答</sup> にコ <sup>マ</sup> る。
------------------------	---------------------------	-----------------------	------------------------------------	--	---------------------------------------	--	--	--------------------------------------	-------------------------------------

紙面サンプルはここまでです。  
弊社教材サンプルをご覧ください  
ありがとうございます。

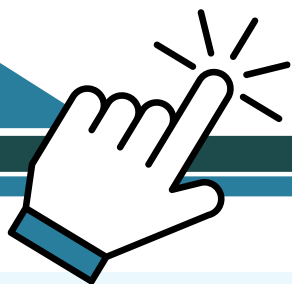
塾・学校の先生限定サイト

Bunri Teachers' Site へのご登録で、  
全ページ版をご覧ください。



登録無料で、他にも便利な機能がたくさん！  
ぜひお役立て下さい。

Bunri Teachers' Site  
会員登録はこちら



※ご登録には弊社発行の招待コードが必要です。

### 教材サポート

単元テスト、指導用資料、  
学習サポートアイテムなど  
指導をサポートするコンテンツ



### 最新の教育情報

社会時事問題、高校入試分析、  
教科書採択情報など最新の  
教育に関する情報をお届け



### 各種教材やテストの お問い合わせ・お申込み

生徒さま一人一人に合った教材・  
テスト・デジタルコンテンツを  
ご提案



※Bunri Teachers' Siteは、塾・学校の先生方のための情報サイトです。

ユーザー登録していただくことで、会員限定の詳細情報をご覧ください。  
本サイトは一般の方のご利用をお断りしております。予めご了承ください。

お問い合わせフォーム

招待コード発行や教材の内容・ご購入方法等  
お気軽にお問い合わせ下さい。

資料ご請求フォーム

弊社教材カタログ、教材やセミナーの  
最新情報をお手元にお届けします！